

2022年1月31日

令和3年度森林自己学習支援事業 成果報告

Smart Wellness Town PEP MOTOMACHI
庭づくり（外構）ワークショップ
—森林自己学習活動—

Smart Wellness Town PEP MOTOMACHI
庭づくり（外構）ワークショップ

本事業の目的

学生が主体として行う木材を活用した庭づくりワークショップを通して、木材の積極的な利用など、多様な木の使われ方を学習すること。

本事業のフィールド及び背景 コンセプト



Smart Wellness Town PEP MOTOMACHI

地域の子どもが元気に育つ環境を創り、
街の保健室として地域の健康を見守る、
本町発の健康まちづくり推進プロジェクト

本事業のフィールド及び背景

SMART Wellness Town PEP MOTOMACHI概念図



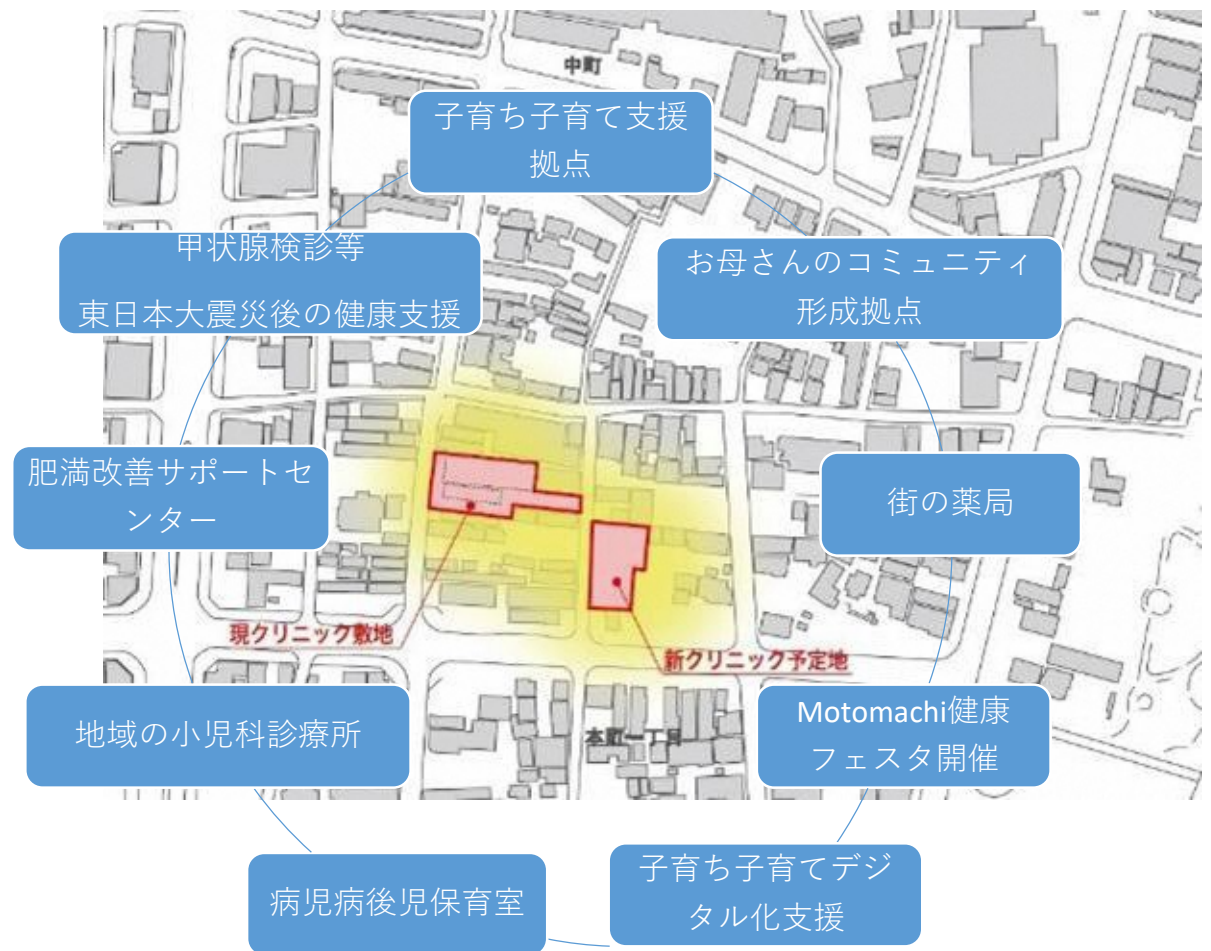
[プロジェクトの目的]

- ロハス工学に基づく診療所と付随施設を中心とした、**地域の子どもたちの健康を守り育て、地域の子育てを支援し、まちを活性化**するための基地づくり
- 既存の診療所の概念を覆す、事業の転換と施設運営を目指す

本事業のフィールド及び背景

『まちの保健室』として菊池医院の建て替え効果

- 郡山市の中心で空洞化が進む**本町に活気のある「場」**を作る
- 子育て支援、子育て支援の**サポートセンター機能**
- 健康な子どもから病気の子どもまでをカバーする**小児医療の展開**
- 持続可能な建築**の実証、啓発を行う
- 地域医療と工学**の融合



- 新たなクリニックはアプローチの工夫や、**寄り付きやすさ**に配慮することで、『まちの保健室』として、気軽に健康相談や立ち寄れるような存在を目指す。
- ロハス広場を活用し、薬局やカフェと連動した健康イベントを行うことで、街中の**健康サポートの中核**となるクリニックを目指す

本事業のフィールド及び背景

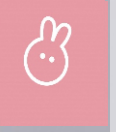
各スペースの紹介



イノベーション・ラボ かもめ
まちの進化研究所。
プレイノベーション本町オフィス



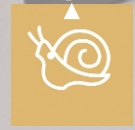
きつつきスクエア きつつき
イベントスペース
子育てサロン開催などコ
ミュニティ醸成



病児病後児保育室「らびっと」 うさぎ
元気になったら兎のように飛び
跳ねるよう調子の悪いときは
ゆっくり休める保育室



おったーパーク かわうそ
PEP MOTOMACHIのセントラルパー
ク兼駐車場、各種イベントを開催



LOHASの道 かたつむり
LOHASの考えを、ゆっくり、
わかりやすく伝える遊歩道



菊池医院 ぞう
地域の子どもの健康を見
守る小児科クリニック



山口薬品 本町店 りす
地域のかかりつけ薬局
くすり+りす=くすりす

本事業のフィールド及び背景

菊池医院外観



Smart Wellness Town PEP MOTOMACHI第1弾として、令和2年6月11日移設開設
県内産の木材をふんだんに使用した縦ログ工法により施工
従来の診療所のイメージを払拭し、子どもの集まれる（集まりたくなる）環境を意識

小児クリニック 菊池医院



○健康的な空間 環境づくり

- ・木を使用することは、木質空間の心理的なストレス軽減効果やシックハウスの低減などがあり、居心地のよい空間づくりの重要な要素となっています。
- ・また、地震や災害にも安全 安心な建物としています。
- ・**エントランスや待合スペースでのロハス機能の可視化をはかっています。**

○フレキシブルな空間

建物中央部は、柱による区分けを行い、1Fは診察処置部門/2Fはフリーアドレススペースと回遊性のある計画としています。また、外来部門やフリーアドレスゾーンは、将来の増築や使い方の変化に合わせて変更可能となるよう、最小限の壁配置によりフレキシブルな空間構成としています。

水の貯留と、保水性のあるポーラスコンクリート及び屋根への山水による夏場の冷却効果

木造のメリットである軽量化による、地盤改良工法の簡易化と地中熱利用の検討



本事業のフィールド及び背景

薬局・ラボ棟

薬局 子育て支援

山口薬局+プレイノベーション

1Fに小児クリニックと連携した薬局と2Fに子育て支援にも関連するコワーキングスペースが入っている。

建築物自体は、東日本大震災におけるログハウス仮設住宅を再利用したプロジェクトである。建物を本町通り側に寄せ、医院との間に建物に囲まれた子供達のためのポケットパークを作っている。

来院時や、イベントなどの際にも気軽に寄ることができる場所となり、子供の病気以外の時にも子供達が集まり、子育ての拠点として、また町の保健室としての役割を持つことを目指している。



本事業のフィールド及び背景

おったーパーク



ちょっとした息抜きの公園、子どもや保護者のコミュニティ形成の場所

本事業のフィールド及び背景

「木の空間」をサステイナブルな技術で



1・縦ログ構法

縦ログ構法とは、角材を一定の大きさに切り揃えて結束し、木の壁（パネル）を作る構法です。木の打放しの空間を体験することができ、横ログにはない新しい空間を作ることができます。このパネルひとつで構造・内装、断熱材の役割を果たす、単一多機能部材です。地元木材を使用し、地域の工場で作ることができるので、過疎化が進む地域の産業にも貢献しています。

ログパネル構造試験の様子



2・木造仮設再利用

東日本大震災の仮設住宅として福島県内で利用された木造仮設住宅を解体し、再利用しました。

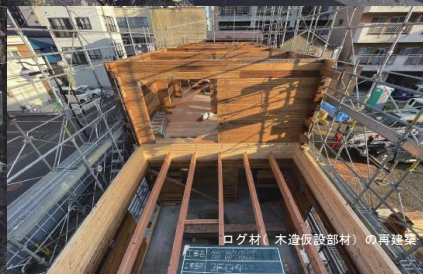
<仮設時(住宅)>

断面



<再利用時(薬局・コワーキングオフィス)>

断面



コワーキングオフィス

薬局

断面

本事業のフィールド及び背景

研究/実証フィールドとしても展開

2020-04

スマートウェルネスタウンペップモトマチ



産学連携



Smart Wellness Town PEP
MOTOMACHI

本事業の取組

LOHASの道 庭づくり(外構)ワークショップ



イノベーション・ラボ かもめ
まちの進化研究所。
プレイノベーション本町オフィス



きつつきスクエア きつつき
イベントスペース
子育てサロン開催などコ
ミュニティ醸成



病児病後児保育室「らびっと」
元気になったら兎のように飛び
跳ねるよう調子の悪いときは
ゆっくり休める保育室 うさぎ



おったーパーク かわうそ
PEP MOTOMACHIのセントラルパー
ク兼駐車場、各種イベントを開催



LOHASの道 かたつむり
LOHASの考えを、ゆっくり、
わかりやすく伝える遊歩道



菊池医院 ぞう
地域の子どもの健康を見
守る小児科クリニック



山口薬品 本町店 りす
地域のかかりつけ薬局
くすり+りす=くすりす

本事業の取組

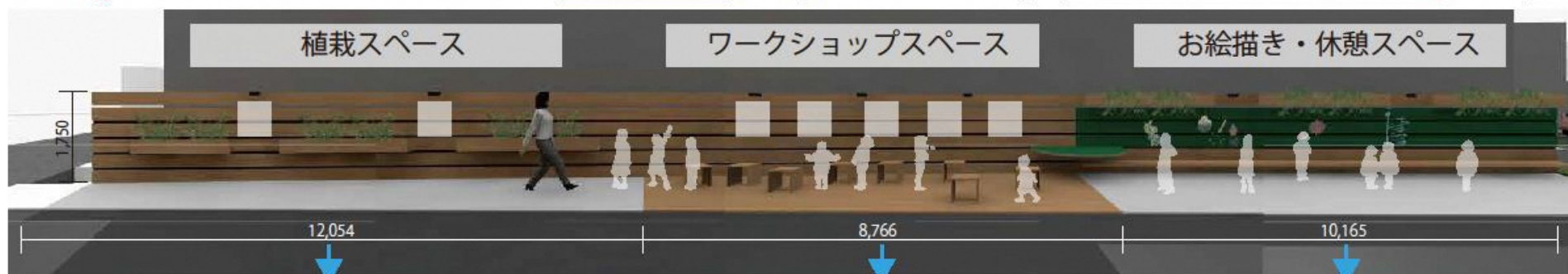
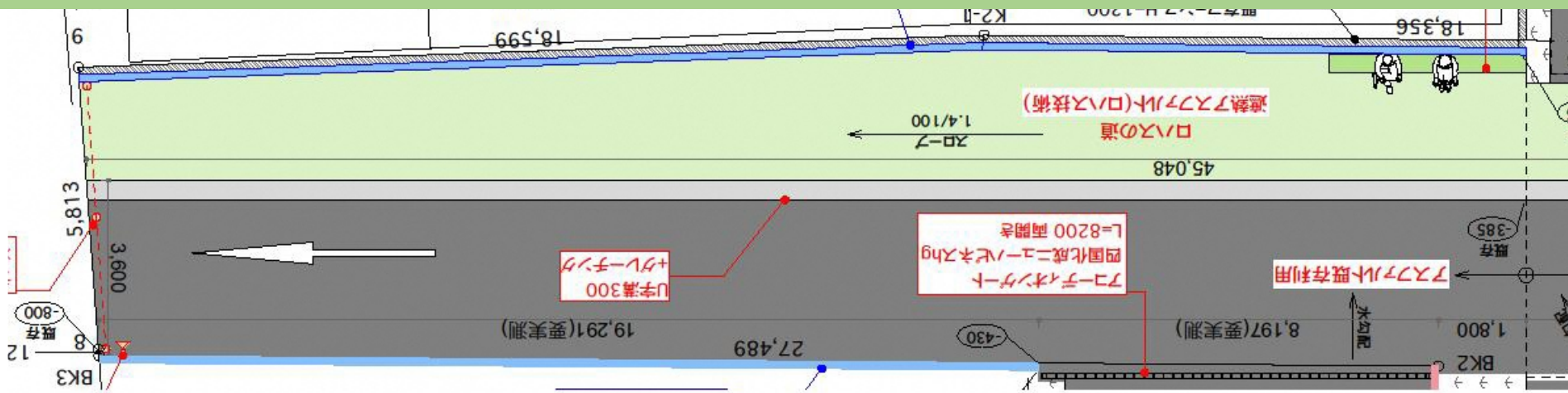
庭づくり(外構)ワークショップ

本学部のコンセプトである「ロハス工学」をテーマとしたプロジェクトで、木・緑を効果的に利用した外構計画の一つとして、地域住民含め話し合いを重ねながら練り上げてきたものの一つである。

庭づくり（外構）ワークショップを通して学生や地域住民が木に触れていくことは、森林教育につながり、地域住民同士のつながり・付き合いの場を目指すことにもつながる。

本事業の取組

ロハスの道 初期提案



本事業の取組

ロハスの道 3DCADによる検討





本事業の取組

ロハスの道 模型による検討



本事業の取組

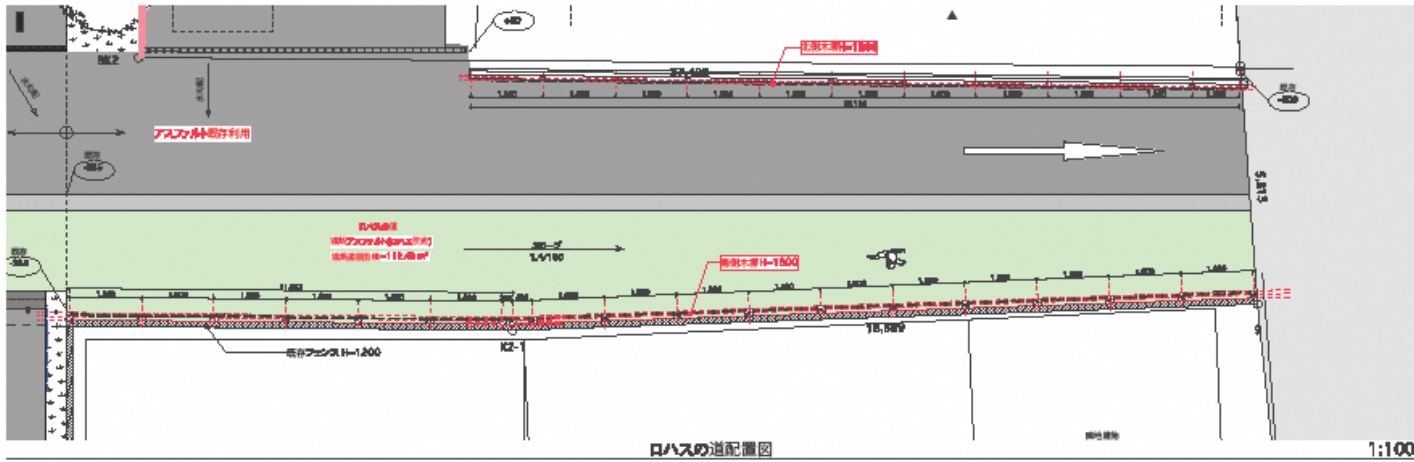
ロハスの道 その他検討

名称	芝生（人工芝）の誘導サイン	
製品 イメージ		 <p data-bbox="1586 749 1866 782">天然芝の場合イメージ</p>
説明	<p data-bbox="208 872 600 972">クリニックと薬局を緑のラインで結ぶ また、誘導サインの役割も与えるなど 《特徴》</p> <ul data-bbox="208 982 556 1011" style="list-style-type: none"> ・メンテナンスしやすい（人工芝） 	
仕様	<p data-bbox="227 1243 1296 1308">【規格】2m×10m(毛足35mm) 【材質】ポリウレタン製 高耐久 3層構造 水抜き穴 高密度 つや消し加工 UVカット加工 簡単設置 固定用U字ピン付き</p>	

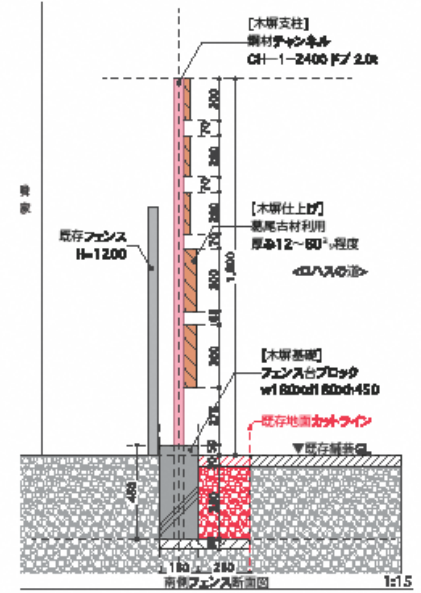
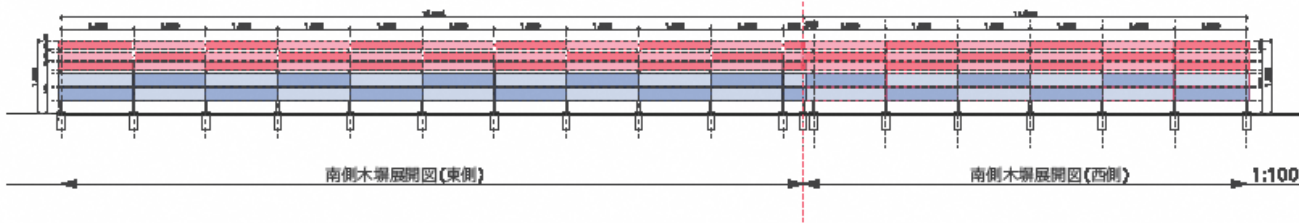


本事業の取組

図面の作成・検討



◀南側-木柵展開図▶



本事業の取組

ロハスの道 最終案



本事業の取組 現場の状況



本事業の取組 現場の状況



本事業の取組

庭づくり(外構)ワークショップ 塗装ワークショップ



本事業の取組

庭づくり(外構)ワークショップ 塗装ワークショップ



本事業の取組 庭づくり(外構)ワークショップ セルフビルドWS



本事業の取組

庭づくり(外構)ワークショップ セルフビルドWS



本事業の取組

庭づくり(外構)ワークショップ セルフビルドWS



本事業の取組

庭づくり(外構)ワークショップ セルフビルドWS



本事業の取組

庭づくり(外構)ワークショップ セルフビルドWS



本事業の取組

その他の取組 土木工学科による遮熱塗装



本事業の取組

その他の取組 土木工学科による遮熱塗装



本事業の取組

その他の取組 土木工学科による遮熱塗装



本事業の取組

庭づくり(外構)ワークショップ 完成・オープン



本事業の効果

庭づくり(外構)ワークショップを終えて

- ・ 森林や林業に対する関心を広げるための活動となった。
- ・ 森林・林業・木材産業等に関する学習（研究）及び地域貢献活動となった。
- ・ 森林・林業・木材産業等に対する若者等の関心を広げる活動となった。
- ・ 森林・林業・木材産業等に関する情報発信の検討及び実践し、特に若者への発信に繋がった。

今後の取組について

- ・ 今後も同様な木材を扱ったセルフビルドワークショップを行うことで（事例を増やしていく）、森林に関する自己学習を推進し、ふくしまの森林に対する関心と理解の拡大に寄与していきたい。